

会社概要

会社概要 (2023年9月末時点)

名称	加藤産業株式会社
設立	1947年(昭和22年)8月22日
本社	兵庫県西宮市松原町9番20号
事業内容	総合食品卸売業、カンピー商品販売
資本金	59億3,405万円
決算期	9月
従業員数	1,134名
主要加盟団体	一般社団法人 日本加工食品卸協会

取締役・監査役および行役員 (2023年12月22日現在)

取締役			
代表取締役	加藤 和弥	社外取締役	八十川祐輔
取締役	中村 考直	社外取締役	海保 理子
取締役	日比 啓介	社外取締役	青木 英彦
取締役	次家 成典		
取締役	大西 高司		
監査役			
常勤監査役	中島 嘉幸	社外監査役	山村 幸治
常勤監査役	池村 昌人	社外監査役	森内 茂之
執行役員			
社長執行役員	加藤 和弥	執行役員	小野 聡
専務執行役員	中村 考直	執行役員	明石 誠
常務執行役員	太田 尚史	執行役員	和田 陽一
常務執行役員	菅 公博	執行役員	金子 潤一
常務執行役員	日比 啓介	執行役員	井原 太郎
常務執行役員	打田 雅俊	執行役員	中谷 勤
上席執行役員	次家 成典	執行役員	高瀬 健治
上席執行役員	大西 高司	執行役員	合田 恭典
上席執行役員	松村 努	執行役員	田中 英治
		執行役員	中川 吉明

株式の状況 (2023年9月末時点)

株式上場区分	東京証券取引所プライム市場
証券コード	9869
発行可能株式総数	72,000,000株
発行済株式の総数	35,000,000株
1単元の株式数	100株
株主数	6,398名(内、単元株所有者数: 5,966名)

大株主 (上位10名)

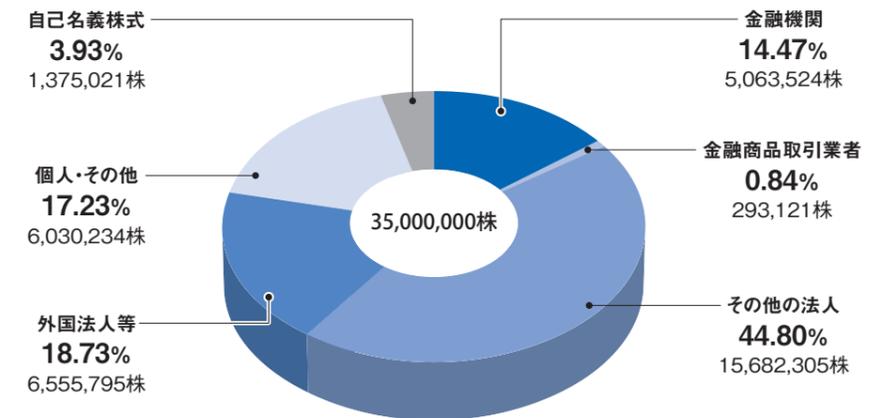
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,351	9.96
三井物産株式会社	3,153	9.37
三菱商事株式会社	1,787	5.31
株式会社プラスダブル	1,280	3.80
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	931	2.77
株式会社加藤興産	850	2.52
キュービー株式会社	841	2.50
ハウス食品グループ本社株式会社	838	2.49
カゴメ株式会社	731	2.17
JP MORGAN CHASE BANK 385632	715	2.12

主要グループ会社

事業内容	会社名	事業内容	本社所在地	
国内 卸売業	◎ ケイ低温フーズ株式会社	低温食品卸売業	兵庫県伊丹市	
	◎ 三陽物産株式会社	酒類・食品卸売業	大阪市北区	
	◎ ヤタニ酒販株式会社		大阪市中央区	
	◎ 加藤菓子ホールディングス株式会社		兵庫県西宮市	
	◎ カトー菓子株式会社	菓子卸売業	愛媛県松山市	
	◎ 株式会社植嶋		和歌山県岩出市	
	海外 卸売業	◎ Kato Sangyo Malaysia Sdn. Bhd.		マレーシア
		◎ Lein Hing Holdings Sdn. Bhd.		マレーシア
		◎ Merison (M) Sdn. Bhd.	食品卸売業	シンガポール
		◎ Teo Soon Seng Pte. Ltd.		シンガポール
◎ Naspac Marketing Pte. Ltd.			シンガポール	
◎ 株式会社植嶋			和歌山県岩出市	
海外 卸売業	◎ Nam Khai Phu Service Trading Production Co., Ltd.		ベトナム	
	◎ Song Ma Retail Co., Ltd.		ベトナム	
	◎ Toan Gia Hiep Phuoc Trading Co., Ltd.	食品卸売業	ベトナム	
	◎ Kato Sangyo Vietnam Co., Ltd.		ベトナム	
	◎ 上海加産貿易有限公司		中国	
	△ 深圳華新創展商貿有限公司		中国	
	物流	◎ マンナ運輸株式会社	物流事業	京都府久世郡
		◎ カトーロジスティクス株式会社		兵庫県西宮市
	メーカー	◎ 株式会社グリーンウッドファクトリー	食品製造業	兵庫県丹波篠山市
		◎ 和歌山産業株式会社		山形県東根市
外食	◎ 株式会社アドバンスキッチン	外食事業	兵庫県西宮市	

◎=連結子会社 ○=持分法適用非連結子会社 △=持分法適用関連会社

所有者別分布状況



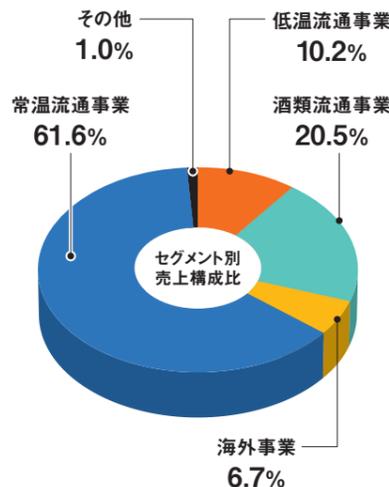
セグメント別営業収益(売上高)

●常温流通事業
6,815億円

当社は、家庭用食品をはじめとする常温流通事業を主力としています。「店舗に行けば商品がある」といった日常的な風景を通じて、生活者の皆さまに安心感を与えられる企業でありつづけるために、お取引先さま、お得意先さまを含めた食品流通が機能するための1つの柱としてその役割を果たしています。

●酒類流通事業
2,270億円

近畿地区を基盤に、ビール・清酒・焼酎・洋酒など全酒類を取り扱う酒類・食品卸売業のヤタニ酒販(株)。「酒のプロフェッショナル」として、常にお客さま目線で、高品質な商品・多様な飲用シーンを提案しつづける三陽物産(株)。両社を両輪として、酒類流通事業を展開しています。



●低温流通事業
1,125億円

低温事業に特化したケイ低温フーズ(株)では、冷凍食品をはじめ、チルド・日配食品、惣菜部門等の分野で、近畿圏および首都圏にて低温流通サービスを提供しています。生活者のライフスタイル、食に対する安全・安心への意識の変化から、低温食品およびフードサービス分野における中間流通業の役割はますます重要性が増すなか、専門卸売業としてサービスレベルの向上を図っています。

●海外事業
747億円

当社グループの成長戦略の一つとして位置づけている海外事業では、各国の食文化の発展に貢献するため、海外展開・進出をめざす日系メーカーさまとの取組みを積極的に行い、食文化・生活習慣に対応しています。また、日本国内で培った当社グループの強みである提案型営業をはじめとする「日本式卸」を融合させることで、海外における食品流通の高度化と発展をめざしています。

配当政策

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要政策と認識し、収益力の向上と財務体質の強化を図りながら、安定的かつ業績に見合う適正な配当を維持することを基本方針としています。

この方針に基づき、2023年度の期末配当については、当初予想の普通株式1株につき50円とすることとし、中間配当47円と合わせた年間配当は1株につき97円となりました。

この結果、2023年度の配当性向は31.2%となりました。

●配当金・配当性向の推移

